

郡山市の原子力災害対策の取り組み



子どもたちの 未来のために



「ふるさと郡山」の 再生に向けて

郡山市は、東日本大震災や原子力災害から、ふるさと郡山の再生に向け、市民の皆様とともに各種施策を着実に進めています。現在、住宅、農地などの除染に本格的に取り組むとともに、放射線からの健康管理や食品の検査等、放射線対策を最優先に取り組んでいます。今後も未来を担う子どもたち、そして、市民の皆様のため、全力で取り組みます。



東北のウィーン
楽都郡山

子どもたちを守るために

いち早く除染

小中学校・保育所・幼稚園等の除染

原発事故発生後、他に先駆けて、薫小学校を皮切りに小・中学校、保育所、幼稚園などの表土除去を実施。さらに学校のプール(湖南地区を除く84校)や側溝、屋上の除染を行うなど、更なる放射線量の低減化を進めています。

子どもたちの施設の除染状況

施設	H23	H24	H25以降
小学校(私立・分校含む)	60	62	40
中学校	27	27	16
保育所(公立・民間)	36	36	1
保育施設(認可外)	29	50	18
幼稚園(私立)	27	33	—
子育て支援施設等	5	6	—
合計	184	214	75



屋外の運動会(開成小 H24年5月)

お問い合わせ

小・中学校／教育委員会総務課
TEL 024-924-2421
保育所／保育課
TEL 024-924-3541
幼稚園／こども未来課
TEL 024-924-3801
子育て支援施設／こども支援課
TEL 024-924-2525

道路・公園等の除染

公園やちびっこ広場等の表土除去や道路、側溝等の除染を実施。今後も引き続き道路や側溝の除染を進めるとともに、公園ののり面除染や樹木の剪定などを行い、子どもたちが安心して利用できる環境づくりに努めます。

種別	H23	H24	H25以降
道路(市道)	—	368.3km	2713.6km
都市公園	178公園	148公園	159公園
ちびっこ広場	252広場	32広場	248広場
農村公園、市営住宅内公園等	28公園	18公園	—



公園の除染

お問い合わせ

道路維持課 TEL 024-924-2301
公園緑地課 TEL 024-924-2361
農地林務課 TEL 024-924-2231
住宅課 TEL 024-924-2631

農地・牧草地等の除染

農産物等の放射性セシウムが国の定める基準値を超えないことを目指し、農地・牧草地などの除染を進めています。

種別	H23	H24	H25以降
水田・畑	7ha	560ha	1,348ha
樹園地	38ha	64ha	—
牧草地	—	159.5ha	140.5ha
合計	45ha	783.5ha	1488.5ha



農地の反転耕作

お問い合わせ

営農推進課 TEL 024-924-3761



「ふるさと郡山」の
再生に向けて

■郡山市の原子力災害対策の取り組み

住宅等における面的除染

「郡山市ふるさと再生除染実施計画」に基づき、平成27年度までに一般住宅等約104,200件の除染を進めます。平成24年度は下記地区の除染を進めています。今後も実施計画に基づき、順次発注してまいります。

除染実施区域等(平成24年度実施予定)

発注区分	地 区	件 数
第1次(8月完了)	池ノ台の一部(モデル除染)	107件
第2次(10月発注)	池ノ台、愛宕町、細沼町、深沢、麓山、鶴見坦、開成一～三丁目、菜根一・二丁目、豊田町	4,212件
第3次(11月発注)	開成四～六丁目、菜根三～五丁目、桑野清水台、五百淵山、五百淵西、菜根屋敷、山崎、台東、大槻町牛道の一部、香久池、山根町、七ツ池町	3,667件
第4次(12月発注)	日和田町高倉、西田町土棚、台新、朝日、緑町、亀田、桑野、島	6,180件
	合 計	14,166件

除染の対象と作業内容等

除染対象	対象地域内の住宅、店舗、集合住宅等の建物及びその敷地、駐車場や空地
作業内容	①雨樋(堆積物の除去等) ②庭(落ち葉、表土、芝の除去等) ③庭木(剪定) ④砂利敷地等(砂利の除去等) ⑤コンクリートたたき等(吸引式高圧洗浄等) ●高圧洗浄等による排水は、回収する等適切に処理 ●表土、砂利を除去した場合は、山砂、砂利の敷きならしによる復元 ●作業中に誤って作業員が、建物の一部を破損した場合等に備えて、除染事業者には、損害賠償保険への加入を義務付け
除去土壌等の仮置き	①地下保管(敷地内に穴を掘り、地面の下に保管できる場合) 土壌等を防水性と耐久性があるフレコンバッグに入れ敷地の地下に仮埋設 放射線を遮蔽するため、厚さ30cm程度の覆土(※遮蔽率約98%) ②地上保管(敷地内に地下保管の穴が掘れない場合等) プラスチック製の容器に入れ地上に設置 放射線を遮蔽するため周囲にコンクリートリングを設置(※遮蔽率約95%) ※仮置きは、国の中間保管施設が設置されるまでの一時的な保管

作 業 風 景



吸引式高圧洗浄作業



表土除去と敷きならし作業



剪定作業

身の回りの放射線量測定

①ホールボディカウンターによる内部被ばく検査

6月7日から放射線健康管理センターでホールボディカウンターによる内部被ばく検査を行っています。県が実施する検査を合わせると11月30日現在の実施状況は以下のとおりです。(平成25年1月から、第1・第3土曜日の検査を実施)

検査場所	受検者数
放射線健康管理センター	約13,700人
車載式ホールボディカウンター(県実施)	約7,700人
日本原子力研究開発機構(茨城県東海村)	約3,000人
合計	約24,400人

受検した方のうち、検査結果が判明している方の生涯における体内から受けると思われる内部被ばく線量は全員1mSv未満でした。平成24年度末までに、震災当時妊娠中の方及び4歳以上の未就学児から中学生以下の児童生徒の検査が終了する予定です。



ホールボディカウンター検査

お問い合わせ

放射線健康管理センター
TEL 024-924-0201

②甲状腺検査

現時点での甲状腺の状況と今後の状態を継続的に確認し、長期的な健康管理に取り組みます。

実施時期…10月1日から約6か月 検査対象者…約65,000人

平成4年4月2日～平成23年4月1日までに生まれた方で、

(1)平成23年3月11日時点で郡山市に在住していた方

(2)平成23年7月1日までに郡山市に転入した方

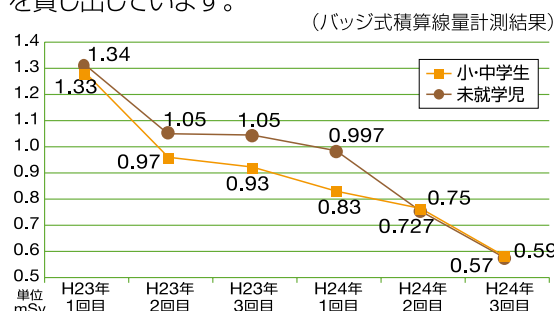
検査場所…小・中学校の児童・生徒▶学校の体育館など/
未就学児など▶公共施設など

お問い合わせ

福島県立医科大学放射線
医学県民健康管理センター
TEL 024-549-5130
放射線健康管理センター
TEL 024-924-0201

③積算線量計による積算被ばく量測定(平均値を年間推計した数値)

中学生以下の子ども約46,000人を対象として、「バッジ式積算線量計」を配付。15歳以上の市民や妊婦、市内高等学校などへの通学者へは、「電子式積算線量計」を貸し出しています。



バッジ式積算線量計の配付

お問い合わせ

小・中学生/学校管理課
TEL 024-924-3421
保育所等児童/保育課
TEL 024-924-3541
高校生/地域保健課
TEL 024-924-2900
幼稚園児/こども未来課
TEL 024-924-3801
家庭保育児/こども支援課
TEL 024-924-2525
15歳以上(高校生を除く)/
原子力災害対策直轄室
TEL 024-924-4731

④線量計の貸出窓口などのお知らせ

生活空間における放射線量や積算被ばく量を測定し、市民の皆さんの不安を解消するため、放射線の測定機器などの貸し出しを実施しています。

内容	窓 口
個人宅の放射線量測定	(電話受付専用) TEL 024-924-5400
個人へのサーベイメータの貸出	市役所分庁舎1階 TEL 024-924-0071
個人への電子式積算線量計の貸出	市役所分庁舎1階 TEL 024-924-0071
妊娠中の方への電子式積算線量計の貸出	ニコニコこども館1階 TEL 024-924-2525
町内会向けサーベイメータの配備	原子力災害対策直轄室 TEL 024-924-4731



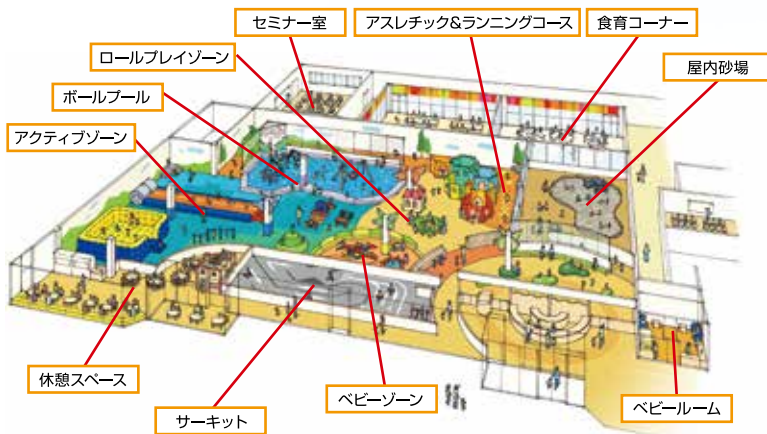
震災後子どものケアプロジェクト

郡山医師会や関係団体と連携し、子どもたちが思いっきり体を動かしたり、心と体のケアを行うイベント等に取り組んでいます。

郡山市元気な遊びのひろば「PEP Kids Koriyama」(ペップキッズこおりやま)

施設機能	大型遊具プレイゾーン、ボールプール、アスレチック・ランニングコース、屋内砂場、食育コーナー、セミナー室等
利用対象者	未就学児童、小学生とその保護者
開設時間等	10:00～18:00(第3水・木曜日及び平成24年12月31日・平成25年1月1日休館)1回1時間30分で入替制
設置場所	郡山市横塚一丁目1-3

郡山市元気な遊びのひろば イメージ図



ペップキッズこおりやま

実施事業

事業名	内容	窓口
講演会や講習会等	保護者向けに子どもの健康や甲状腺についての講演会、保育士等向けに室内での運動実技講習会を開催	ニコニコ子ども館、体育館等
キッズフェスタ	大型遊具の設置等子ども向けの楽しいイベントを開催	ニコニコ子ども館(夏と冬の2回開催)

林間学校・公共施設の開放

のびのび!親子体験事業

事業内容	放射線量が低く、恵まれた自然環境を有している湖南地区における親子の宿泊体験活動
実施時期	平成24年4月1日～11月30日
対象	小・中学生とその保護者や少年団体等
場所等	少年湖畔の村、布引風の高原、麓山(湖南町)



のびのび!親子体験事業

のびのびちびっこ広場in夏出

事業内容	河内小学校旧夏出分校の体育館を子どもたちに無料開放
実施時期	平成24年4月25日から(土・日、祝日も開放※平成24年12月27日から平成25年1月4日まで休館)9:00～16:00
対象	子どもたちとその保護者等

小・中学校、保育所等の給食検査

①小・中学校、保育所等の給食検査

市では、国の基準値(100Bq/kg)より厳しい独自の基準値(10Bq/kg)を設定。給食センター、小・中学校の自校給食校(全校)、さらには、保育所等において、給食および食材の検査を毎日行っています。

【機器設置台数】

小・中学校	…………… 64台
保育所・保育施設等	…………… 52台
給食センター	…………… 4台



お問い合わせ

小・中学校／学校管理課
TEL 024-924-3421
保育所・保育施設／保育課
TEL 024-924-3541
障がい児施設／障がい福祉課
TEL 024-924-2381



②あさか舞の検査

学校給食に使用する郡山産米「あさか舞」を、JA郡山市において、玄米時と精米時の二重の検査を行い、さらに学校等で炊飯後の検査を実施したうえで給食に使用しています。

お問い合わせ

学校管理課
TEL 024-924-3421

食の安全に対する取り組み

①食品、土壌などの放射性物質検査

安全確保のため、農家の皆さんを対象に、農産物等と農地土壌の放射性物質を検査しています。また、市内で製造、販売されている食品についての放射性物質検査を実施しています。



NaIシンチレーションスペクトロメータ検査器

お問い合わせ

農産物・農地土壌／営農推進課
TEL 024-924-3761
市場出荷農産物／総合地方卸売市場管理事務所
TEL 024-961-1140
流通食品／保健所生活衛生課
TEL 024-924-2157
流通前食品(食肉)／保健所食肉衛生検査所
TEL 024-943-5022



農地土壌の検査

②市民の持ち込み検査

食品に対する不安を解消するため、身近な施設に放射能簡易測定装置を設置し、市民の皆さんが持ち込む食品の放射性物質の検査をしています。
※事前に申し込みが必要です。(平成25年1月から、検査に必要な量を500mlとし、電話での受付(施設ごと)を開始します。)



実施施設(市内43か所)	開設時間
各行政センター・各地域公民館(39か所)	平日 8:30~17:15
市民交流プラザ(ビッグアイ7F)	水~日 10:00~18:45
ニコニコ子ども館	毎日 8:30~17:15(第3土・日休み)
ベップキッズこおりやま	平日 10:00~17:45(第3水・木休み)
総合地方卸売市場	平日 8:30~17:15

お問い合わせ

原子力災害対策直轄室
TEL 024-924-4731

③水道水・井戸水の検査

郡山市内の水道水(上水道、簡易水道)および
飲用井戸水の放射性物質モニタリング検査を
しています。



ゲルマニウム半導体検出器



コンベア一式検査機器

お問い合わせ

上水道/水道局浄水課
TEL 024-932-7646
簡易水道/生活環境課
TEL 024-924-2731
飲用井戸水等モニタリング
保健所検査課
TEL 024-924-2176

④米の全量全袋検査

平成24年度産米の全量全袋検査を
実施し、安全でおいしいお米を提供して
います。



検査実施主体	検査機器	検査済数
郡山市農業協同組合	12台	1,346,402袋
福島県農産物検査機関協議会	11台	

平成24年12月5日現在(30kg/袋)

お問い合わせ

農政課
TEL 024-924-2201

放射線量モニタリングマップ

小・中学校など、市内2,053か所で
放射線量を定期的に測定し、郡山市
ウェブサイト上で公開しています。ま
た、食品、食肉、水道水、農産物の検査
結果も公表しています。



お問い合わせ

原子力災害対策直轄室
TEL 024-924-4731

国・東京電力等への要望と 損害賠償請求

今回の原発事故の責任は、全て、東京電力及び原子力政策を推進してきた国にあることは明らかであり、除染や健康管理等の対応は、本来、国及び東京電力が全て実施しなければなりません。本市は、市民の皆様の健康を第一に考え、これまで各種の原子力災害対策に取り組んで参りましたが、同時に、あらゆる機会を捉え、十分な補償や汚染土壌の処理等を要求してまいりました。今後も引き続き、事故責任の明確化とともに本市の実情を国及び東京電力等に強く訴えてまいります。

要望活動

活動	平成23年3月19日から平成24年11月27日まで 59回
要望先	内閣総理大臣ほか関係省庁、東京電力、福島県、民主党 ほか
主な要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ●福島第一原子力発電所事故の速やかな収束と補償の実施 ●子どもたちの安全・安心の確保 ●仮置き場設置に伴う国有地の提供 ●復興に係る拠点施設の誘致 ほか



野田内閣総理大臣への要望
(平成23年10月18日)

東京電力への損害賠償請求

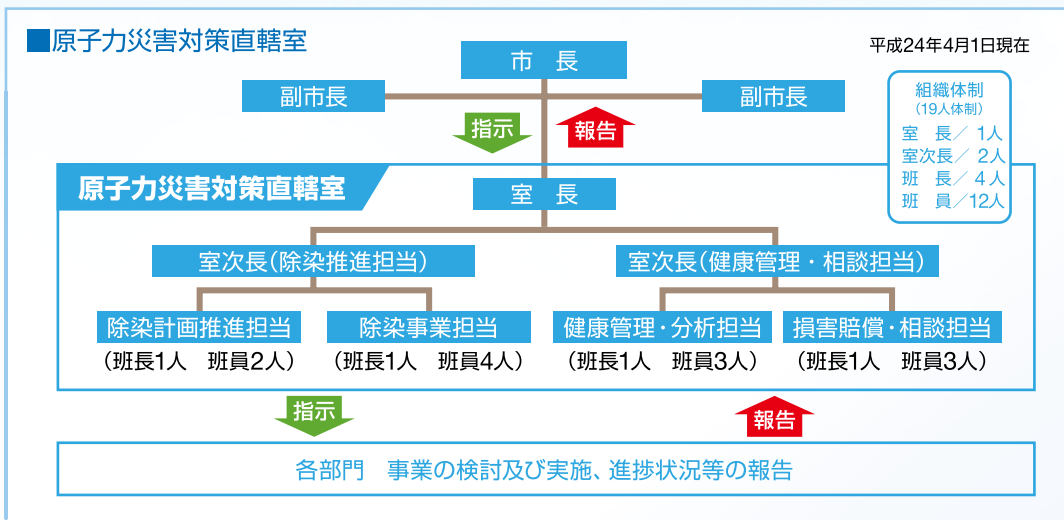
年月日	請求内容
平成24年7月17日	水道事業・工業用水道事業・下水道事業・農業集落排水事業(総額5億5,178万円)
平成24年11月26日	一般会計等にかかる内部被ばく検査や除染等の放射線対策経費、法人市民税等の減収分(総額10億4,038万円)

※今後も原子力災害対策に要する経費や減収等について請求していきます。

郡山市の 放射線対策の体制

「除染の推進」や「市民の健康管理・分析」、「損害賠償・相談対応」など、多方面にわたる「原子力災害対策」について、総合的かつ迅速に推進するため、専任の職員を配置した「郡山市原子力災害対策直轄室」を設置しています。

また、原子力災害対策にあたり、4名の方に原子力災害対策アドバイザーを委嘱し、除染や市民の皆様の健康管理等について、それぞれ専門的な見地から多角的に助言をいただいています。



■発行 平成24年12月 郡山市

■編集 郡山市原子力災害対策直轄室

〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号 TEL 024-924-4731/FAX 024-924-3702

E-mail: gensiryoku@city.koriyama.fukushima.jp

郡山市ウェブサイト <http://www.city.koriyama.fukushima.jp>



この印刷物は、FSC®認証紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。紙へリサイクル可。